

Research Foundation for Food and Culture

# 食生活文化 食レポート

NO. 72

一般財団法人

日本食生活文化財団

〒104-0045 東京都中央区築地4-2-7-507

電話 03(3541)6622 FAX 03(3541)6652

URL <http://www.nsbz.or.jp/> E-mail [jimukyoku@nsbz.or.jp](mailto:jimukyoku@nsbz.or.jp)

令和4年3月31日発行

「食文化ニュース」は「食文化レポート」に改題しました。



令和3年11月12日 令和3年度 食生活文化賞授賞式 於 上野精養軒

## 財団のシンボルマーク



製作：金工作家 日本芸術院会員 文化勲章  
蓮田修吾郎先生

左のマークは、当財団が食生活文化賞受賞記念メダルとして使用している構図です。我が国は、南北に長い陸地とそれをとり巻く海、四季の移り変わりがはっきりした自然と風土に恵まれ、四季折々の海・山の産物は、それぞれに微妙な味の変化を楽しませてくれます。

このメダルは、一年を十二角形により表現するとともに、海の幸・大地の幸などそれぞれの季節の旬の、新鮮な食物を図案化し、広く食生活文化の発展を祈ったものです。世界のアート・メダルの歴史のなかでも、十二角形を鋭角なタッチで制作したものは、鍛造上高度な技術要求され、貴重な存在であります。

一般財団法人 日本食生活文化財団



目次

|                         |                          |
|-------------------------|--------------------------|
| 理事長挨拶……………2             | 令和3年度 食生活文化賞 受賞者の皆様 ……4  |
| 食生活文化賞授賞式・祝宴……………2      | 令和4年度 洋菓子特別講習会 ……4       |
| 学生表彰……………3              | 日本食生活文化財団へのご意見・ご要望……………4 |
| 時代食再現料理サンプル展示 二葉祭……………3 |                          |

理事長挨拶



一般財団法人  
日本食生活文化財団  
理事長 三田芳裕

日頃は、当財団の運営につきまして格別のご協力ご支援を頂き深謝いたしております。食生活文化レポート第72号の発行にあたりご挨拶申し上げます。

現在も新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、食文化関係の方々も、多くの困難に直面しています。また、例年開催されてきた講習会やシンポジウムも中止を余儀なくされるなど、食文化をめぐる状況は一層厳しくなっています。

その様な中、当財団の顕彰事業は多くの皆様からご推薦賜りました立派な候補者の皆様の中から審査小委員会、審査委員会そして外部委員の皆様による顕彰委員会を経て、今年度の受賞者を決定し、授賞式を挙行することが出来ました。

ご関係いただいた皆様のご協力のお蔭と、深く感謝申し上げます。

最後に、令和4年度の事業につきましても、みなさまのひとかたならぬご協力をお願いしてご挨拶とさせていただきます。

令和3年11月12日 食生活文化賞授賞式・祝宴を開催

会場：上野精養軒

従来の金賞・銀賞を廃止して食生活文化賞として統一してから今年度は6回目の授賞式となりました。

その結果授賞対象者は、全国各地から広く食生活文化全般に携わる方々を対象とするように致しました。

今回は、食文化にチャレンジ精神を持って経営に取り組みクール宅急便を開発され、食文化の発展に大きく寄与貢献された法人に「食生活文化特別賞」、また、食生活文化に功労のあった方への「食生活文化功労賞」の二つの賞を新たに設けました。更に、受賞者の選考にあたり外部有識者の皆様で構成される顕彰委員会を新たに設け審査委員会からの報告を重ねて審査頂きました。

授賞式には受賞者・会員合計72名の皆様にご参加頂き、ご受賞を祝することが出来ました。

ご受賞の皆様誠におめでとうございます。  
(受賞者17名様の名簿が最終項にございます)



小澤副理事長開式のことば



衆議院議員奥野信亮先生  
(当財団名誉会長)のご挨拶



式辞を述べる三田理事長



文化庁長官のご祝辞を代読される  
文化庁参事官(食文化担当) 野添 剛司 様



酒井審査委員長による選考経過報告



受賞者の皆様



食生活文化特別賞授与の様子



食生活文化功労賞授与の様子



受賞者を代表して謝辞を述べる  
福島 寛 様



牛窪監事による乾杯の発声



三密を回避した祝宴風景



洋風祝い膳



当財団は顕彰事業の一環として、教育機関を運営されている法人会員を対象に、代表者からの申請により、優秀な卒業生に卒業式で賞状を授与しております。下記が令和3年度の概要です。  
(卒業式日程順・敬称略)

| 卒業式日程     | 法人名         | 学校名           | 表彰者名  |
|-----------|-------------|---------------|-------|
| 令和4年3月3日  | (学)旭学園      | 富士調理技術専門学校    | 村田佳穂  |
| 令和4年3月8日  | (学)日本ホテル学院  | 専門学校日本ホテルスクール | 二階堂友美 |
| 令和4年3月11日 |             | 浜松調理菓子専門学校    | 牧野文香  |
| 令和4年3月12日 | (学)古屋学園     | 二葉栄養専門学校      | 杉浦あおい |
| 令和4年3月12日 | (学)東京聖徳学園   | 聖徳大学          | 植村弥岐子 |
| 令和4年3月15日 | (学)東京綜合食品学園 | 東京製菓学校        | 黒木悠名  |
| 令和4年3月16日 | (学)古屋学園     | 専門学校二葉製菓学校    | 遠藤咲稀  |
| 令和4年3月19日 | (学)誠心学園     | 東京誠心調理師専門学校   | 成瀬知沙都 |
| 令和4年3月23日 | (学)服部学園     | 服部栄養専門学校      | 和田野弘斗 |
| 令和4年3月23日 | (学)食糧学院     | 東京栄養食糧専門学校    | 松永朋子  |
| 令和4年3月23日 | (学)食糧学院     | 東京調理製菓専門学校    | 畑 昌吾  |

(学)古屋学園の「二葉祭」(於：武蔵野市吉祥寺)の会場で三日間に亘り当財団保有の時代食再現料理サンプル 水戸黄門・八百屋お七・土方歳三・大関雷電為右衛門を展示しました。

4名分の時代食再現料理サンプルについて生徒さんが沢山の楽しい展示パネルや展示を見ながら回答するクイズ方式を手作りして頂き大変和やかな雰囲気、来場の皆さんがご覧になりました。

三日間で約1500名様が来場されました。



水戸黄門の展示パネル



八百屋お七の時代食の展示



土方歳三の時代食の展示



大関雷電為右衛門の時代食の展示



令和3年度 食生活文化賞 ご受賞の皆様

| 部門   | お名前            | 賞名       | 勤務先 団体・会社名  | 役職名  |
|------|----------------|----------|---|--|
| 流通   | ヤマトホールディングス(株) | 食生活文化特別賞 | ヤマトホールディングス(株)                                      | 代表取締役社長 社長執行役員<br>長尾 裕   |
| 洋菓子  | 荒木 一郎          | 食生活文化功労賞 | 株式会社長崎堂   | 特別顧問   |
| 日本料理 | 福島 寛           | 食生活文化賞   | 日本料理 由多嘉  | 取締役会長兼料理長  |
| 日本料理 | 長 幸樹           | 食生活文化賞   | 亀屋一睡亭   | 和食 料理長   |
| 日本料理 | 岡部 政史          | 食生活文化賞   | ロイヤルパインズホテル浦和                                       | F B飲食部 日本料理<br>四季彩 赤松 料理長  |
| 日本料理 | 加藤 亨           | 食生活文化賞   | 株式会社ザ・ニューオークラ                                       | 料理部総料理長  |
| 日本料理 | 森本 健治          | 食生活文化賞   | 京懐石美濃吉 竹茂楼<br>ホテル阪急インターナショナル店                       | 関西総支配人<br>ホテル阪急インターナショナル店<br>店長兼調理長                                    |
| 日本料理 | 老川 喜三          | 食生活文化賞   | 株式会社伊勢定   | 和食総料理長   |
| 西洋料理 | 毛塚 智之          | 食生活文化賞   | 株式会社パレスエンタープライズ<br>パレスホテル大宮                         | パレスホテル大宮 総料理長  |
| 西洋料理 | 大野 貴史          | 食生活文化賞   | 株式会社東京會館  | 大手町営業所 調理長   |
| 洋菓子  | 山本 隆夫          | 食生活文化賞   | 株式会社クラブハリエ  | 代表取締役社長 グランシェフ   |
| 製パン  | 品田 宗久          | 食生活文化賞   | 有限会社高原のパンやさん  | 代表取締役  |
| 教育   | 梶山 浩司          | 食生活文化賞   | 学校法人東京綜合食品学園<br>東京製菓学校                              | 学校長  |
| 教育   | 渡邊 智子          | 食生活文化賞   | 学校法人食糧学院<br>東京栄養食糧専門学校                              | 校長   |
| 教育   | 吉田 徹           | 食生活文化賞   | 学校法人野又学園<br>函館短期大学付設調理製菓専門学校                        | 教頭   |
| 教育   | 吉田 真美          | 食生活文化賞   | 学校法人東京聖徳学園<br>聖徳大学人間栄養学部人間栄養学科                      | 教授   |
| 教育   | 石塚 勉           | 食生活文化賞   | 一般社団法人日本ホテル教育センター<br>学校法人日本ホテル学院 /<br>専門学校日本ホテルスクール | 理事長・校長(学校法人日本ホテル<br>学院 / 専門学校日本ホテルスクール)<br>代表理事(一般財団法人日本ホテル<br>教育センター) |

食生活文化特別賞 1社 食生活文化功労賞 1名 食生活文化賞 15名

受賞計 17

令和4年3月23日 洋菓子特別講習会を開催(令和3年度 食生活文化賞受賞記念)

会場: ドーバー洋酒貿易

講師: 株式会社クラブハリエ 代表取締役社長 グランシェフ 山本隆夫氏

講習会のタイトルは

「クラブハリエの焼き菓子、ギフト菓子  
～商品づくり、売場づくり、お店づくり～」

講習会内容: 下記の品目の実演と試食

Cake Abricot ケーク アプリコット

Power Flower パワー フラワー

Orange Cake mini オレンジ ケーキ ミニ

募集形態は当財団会員宛ダイレクトメール、ドーバー洋酒貿易(株)様のHP及び営業の皆様のご協力を得ました。

参加者: 計97名 内、当財団会員は6名

(株)クラブハリエのグランシェフを務める山本隆夫氏は、独自の発想で企画経営を行うかたわら、国内外の技術コンクールでも華々しい実績を残す。

今回は実際に同店で販売される焼き菓子、ギフト菓子類を中心に、デモと試食を交えながらその商品が生まれた背景やポイント、考え方に至るまで詳しく解説され、熱く語って頂き、真剣に向き合う姿勢が伝わってくる講習会でした。

参加者の殆どが関東地区の洋菓子製造販売業及び関連会社の皆様でした。



山本隆夫グランシェフ



熱心に聴講される皆さん



ケークアプリコット



閉講後山本グランシェフを囲んで

訃報

細田安兵衛

令和3年11月3日

ご逝去

享年94歳

元日本食生活文化財団副理事長

日本食生活文化財団へのご意見・ご要望

平素より日本食生活文化財団の事業にご協力・ご参加頂き有難うございます。当財団では皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。下記の事務局までメールかFAXでお寄せ願います。

お寄せいただきましたご意見・ご要望は、今後の当財団の事業改善に役立ててまいります。

事務局 メール: jimukyoku@nsbz.or.jp

FAX 03-3541-6652